

様式1-1(病院)

事前協議書

平成25年12月27日

奈良県知事 殿

開設者の住所 〒579-8004

(法人の場合は主たる事務所の所在地) 大阪府東大阪市布市町3丁目6番21号

開設者の氏名 医療法人藤井会

(法人の場合は名称及び代表者氏名) 理事長 藤井弘一

病院の開設等に関する指導要綱第4条第1項の規定に基づき、下記のとおり、事前協議を申し出ます。

病院の名称	いりょうほうじんふじいかい かしばせいきびょういん (仮称) 医療法人藤井会 香芝生喜病院		
病院の所在地	〒639-0252 奈良県香芝市穴虫 3281番3 他計10筆		
計画の内容	<p>① 病院の開設 2 病院の病床数の増加 3 病院の病床の種別の変更</p>		
事業計画	別紙「事業計画書」のとおり		
連絡先	担当者	氏名	医療法人藤井会 本部事務局
		電話番号	FAX
		E-mail	

奈良県
地域医療連携課

25.12.2

收受

様式 2-1 (病院)

事業計画書

(1) 開設(増床)等の計画

病院	名称	いりょうほうじんふじいかい かしばせいきびょういん (仮称) 医療法人藤井会 香芝生喜病院			
	所在地	〒639-0252 奈良県香芝市穴虫 3281 番 3 他計 10 筆			
開設者	氏名(名称)	医療法人藤井会 理事長 藤井弘一			
	住所(所在地)	〒579-8004 大阪府東大阪市布市町 3 丁目 6 番 21 号			
管理者	氏名	臼井 典彦	生年月日		
	医籍登録番号		医籍登録日		
開設又は増床等の趣旨		別紙資料 1 をご参照ください。			
開設予定 (増床後の使用予定日)		平成 29 年 4 月 1 日			
診療科目		(増床に伴い新設する科目: 脳神経外科、内科、外科・皮膚科 ・消化器外科、循環器内科、整形外科、形成外科、リハビリテーション科) ※詳しくは別添資料 2 をご参照ください。			
病床数		既存(許可) 病床数	計画(増床) 病床数	計	病床利用率 (平成 年 月 ~ 年 月)
	一般病床	0 床	191 床	191 床	%
	療養病床	0 床	50 床	50 床	%
	精神病床	0 床	0 床	0 床	%
	感染症病床	0 床	0 床	0 床	%
	結核病床	0 床	0 床	0 床	%
	計	0 床	241 床	241 床	%

(2) 設置（増床）する病床の内訳等

設置病床 241 床

○一般(10:1) / 191 床

※保険医療機関指定取消処分を受けた病院の後医療を継承することを鑑みますと、一般病床についての内訳は、保険医療機関指定取消処分を受けた病院が提供している障害者施設ならびに回復期リハビリテーション病棟として運営している実績を勘案する必要がございます。従いまして、これらについては奈良県と相談しながら割り振りをする必要があると考えております。

○医療療養病棟(20:1) / 50 床

詳しくは別添資料2をご参照ください。

(3) 敷地及び建物の計画

		既存	新規	計
敷地の状況	面積	m ²	24,376 m ²	24,376 m ²
	所有の状況	自己所有・借地	自己所有・借地	
(増床 の 規 模 等)	建物の構造	鉄筋コンクリート構造		
	建物の面積	建築面積 5,945 m ² ・ 延面積 15,770 m ²		
	基本設計	4ヶ月	実施設計	8ヶ月
	工事期間	24ヶ月		

(4) 資金に関する計画

ア 事業費

(単位 : 千円)

建築費	土地購入費	医療機器 購入費	既存施設購 入費		計
2,800,000	700,000	1,400,000			4,900,000

イ 財源

(単位 : 千円)

自己資金	借入金	寄附金			計
400,000	4,500,000				4,900,000

(5) 医療従事者の確保に関する計画

医療従事者	現在の人員			確保予定の人員			確保の計画	
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算		
医 師	115	133	17.8	35	40	10.0	藤井会グループからの転籍 大阪市大、関西医大、大阪医大等の関係医局からの派遣と公募により確保	
看護師	310	23	13.0	110	40	30.0	藤井会グループからの転籍 関係養成機関卒業予定者 奨学生契約者・公募 ハローワークからの紹介	
准看護師	94	28	14.9	15	15	7.5	藤井会グループからの転籍 関係養成機関卒業予定者 奨学生契約者・公募 ハローワークからの紹介	
看護補助者	61	16	6.9	30	10	5.0	藤井会グループからの転籍 関係養成機関卒業予定者 ハローワーク・公募	
薬剤師	22	2	1.1	5	2	1.0	同 上	
診療放射線技師	32	2	0.6	6	3	1.5	同 上	
臨床検査技師	30	1	0.6	5	2	1.0	同 上	
管理栄養士	16	0	0	3	0	0	同 上	
臨床工学技士	30	0	0	3	0	0	同 上	
理学療法士	53	0	0	10	0	0	同 上	
作業療法士	27	0	0	5	0	0	同 上	

言語聴覚士	11	0	0	3	0	0	同上
その他	314	31	21.5	15	0	0	同上
計	1,115	236	76.4	245	112	56.0	

※ 非常勤職員については、勤務時間に応じて常勤人数に換算した数も記入して下さい。

(6) 開設者が他の病院、診療所を開設している場合のそれらの病院等の概要

名称	所在地	大阪府東大阪市 18 番 28 号			
医療法人藤井会 石切生喜病院	管理者	山本 久美夫 (医籍登録番号)			
	病床数	331 床 病床利用率 87.6 %			
	診療科目	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、神経内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、消化器外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、乳腺・頭頸部外科、麻酔科、放射線治療科			
	医療従事者	医師 常勤 85 名・非常勤 9 名 看護師 常勤 219 名・非常勤 5.5 名 准看護師 常勤 41 名・非常勤 3 名 薬剤師 常勤 16 名・非常勤 0.3 名 検査技師 常勤 21 名・非常勤 0 名 その他 常勤 304 名・非常勤 15.3 名			
名称	所在地	大阪府大東市大野 2 丁目 1 番 11 号			
医療法人藤井会 大東中央病院	管理者	臼井 典彦 (医籍登録番号)			
	病床数	117 床 病床利用率 77.1 %			
	診療科目	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、外科、小児外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、リウマチ科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科			
	医療従事者	医師 常勤 18 名・非常勤 5.4 名 看護師 常勤 42 名・非常勤 5.6 名 准看護師 常勤 19 名・非常勤 4.6 名 薬剤師 常勤 5 名・非常勤 0.8 名 検査技師 常勤 8 名・非常勤 0.6 名 その他 常勤 74 名・非常勤 6.3 名			
名称	所在地	大阪府東大阪市弥生町 17 番 6 号			
医療法人藤井会 藤井会リハビリテー ション病院	管理者	山片 重房 (医籍登録番号)			
	病床数	108 床 病床利用率 91.4 %			
	診療科目	リハビリテーション科、内科			
	医療従事者	医師 常勤 5 名・非常勤 0.1 名 看護師 常勤 39 名・非常勤 0 名 准看護師 常勤 13 名・非常勤 0.4 名 薬剤師 常勤 1 名・非常勤 0 名 検査技師 常勤 1 名・非常勤 0 名 その他 常勤 123 名・非常勤 2.7 名			

(6) 開設者が他の病院、診療所を開設している場合のそれらの病院等の概要

名 称	所在地	大阪府東大阪市布市町 3 丁目 6 番 21 号			
藤井外科	管理者	藤井 弘一 (医籍登録番号)			
	病床数	0 床	病床利用率	%	
	診療科目	外科、整形外科			
	医療従事者	医師	常 勤	2 名・非常勤	0 名
		看護師	常 勤	0 名・非常勤	0 名
		准看護師	常 勤	3 名・非常勤	3.2 名
		薬剤師	常 勤	0 名・非常勤	0 名
		検査技師	常 勤	0 名・非常勤	0 名
		その他	常 勤	9 名・非常勤	0 名
名 称	所在地	大阪府東大阪市御厨南 2 丁目 6 番 3 号			
みくりや診療所	管理者	藤井 由里 (医籍登録番号)			
	病床数	0 床	病床利用率	%	
	診療科目	内科、外科、整形外科、リハビリテーション科			
	医療従事者	医師	常 勤	1 名・非常勤	0.7 名
		看護師	常 勤	0 名・非常勤	0.2 名
		准看護師	常 勤	1 名・非常勤	1.9 名
		薬剤師	常 勤	0 名・非常勤	0 名
		検査技師	常 勤	0 名・非常勤	0 名
		その他	常 勤	5 名・非常勤	0.3 名
名 称	所在地	大阪府大阪市東成区深江南 3 丁目 22 番 13 号			
深江クリニック	管理者	岩本 広二 (医籍登録番号)			
	病床数	0 床	病床利用率	%	
	診療科目	泌尿器科			
	医療従事者	医師	常 勤	2 名・非常勤	0 名
		看護師	常 勤	3 名・非常勤	0 名
		准看護師	常 勤	5 名・非常勤	1.4 名
		薬剤師	常 勤	0 名・非常勤	0 名
		検査技師	常 勤	0 名・非常勤	0 名
		その他	常 勤	9 名・非常勤	0.4 名

(6) 開設者が他の病院、診療所を開設している場合のそれらの病院等の概要

名称	所在地	大阪府大東市赤井1丁目13番1号 ポップタウン住道1番館1階			
住道クリニック	管理者	尼木 純子 (医籍登録番号)			
	病床数	0 床		病床利用率 %	
	診療科目	泌尿器科			
	医療従事者	医師	常勤	2名・非常勤	2.6名
		看護師	常勤	6名・非常勤	1.7名
	医療従事者	准看護師	常勤	12名・非常勤	0.4名
		薬剤師	常勤	0名・非常勤	0名
		検査技師	常勤	0名・非常勤	0名
		その他	常勤	13名・非常勤	1.5名
名称	所在地				
	管理者	(医籍登録年月日・番号)			
	病床数	床		病床利用率 %	
	診療科目				
	医療従事者	医師	常勤	名・非常勤	名
		看護師	常勤	名・非常勤	名
		准看護師	常勤	名・非常勤	名
		薬剤師	常勤	名・非常勤	名
		検査技師	常勤	名・非常勤	名
		その他	常勤	名・非常勤	名
名称	所在地				
	管理者	(医籍登録年月日・番号)			
	病床数	床		病床利用率 %	
	診療科目				
	医療従事者	医師	常勤	名・非常勤	名
		看護師	常勤	名・非常勤	名
		准看護師	常勤	名・非常勤	名
		薬剤師	常勤	名・非常勤	名
		検査技師	常勤	名・非常勤	名
		その他	常勤	名・非常勤	名

別添資料 1

開設又は増床等の趣旨

医療法人藤井会は、現理事長が昭和 49 年に東大阪市の布市町に藤井外科病院を 21 床で開院し、その後 昭和 55 年に医療法人を設立、そして現在では 石切生喜病院、大東中央病院、藤井会リハビリテーション病院などの 7 つの医療施設と 2 つの介護事業所を東大阪市を中心に運営する、従業員数 1,351 名（内常勤 1,115 名）の法人です。（11 月 30 日現在）

理事長 藤井弘一の出身が奈良県川上村（現在は川上村に医療法人藤井会の保養所を開設し、桜の時期には花見ができる公園を整備しています）で、現在の住居が生駒市ということと、医師を含めて奈良県出身・在住の従業員が多数在籍していることもあります。奈良県の地域医療、特に中和医療圏の地域医療・救急医療においては、職員からも深い関心が寄せられています。

理事長の方針は“患者さまのために”が全てであり、「愛情・信頼・奉仕」の精神で地域医療（急性期医療と救急医療そして人工透析）に一貫して貢献し、その結果 一日の外来患者数は 2,000 名を超え、多い日には 2,500 名にも達しております。一方、地域の先生方との交流も積極的に展開し、「大阪東臨床医学会」、「大東消化器病わからん会」、「河内呼吸器疾患カンファレンス」、「循環障害を考える会」などは、当法人が中心となって会を運営しております。

さて、奈良県統計課が発表されています「奈良県人口の推移と人口移動状況（平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）」の人口推計結果を見ますと、香芝市は人口増加数が 1 位であり、隣接の葛城市は人口増加率が 1 位であります。このことから奈良県の中でも中和医療圏、とりわけ香芝市と葛城市の人口増加が予測されます。私どもは奈良県人口推計結果と奈良県保健医療計画の趣旨を踏まえ、地域住民にとって病床整備計画の最善の方法は「現在の地域医療を守ること」、これは「香芝市内で地域医療を継続すること」だと考え、地域医療を守りたいとの思いから、この度の病床の整備計画の募集に参加させていただきました。

そこで、医療法人藤井会は、当グループの実績を基に、年間 1,000 件を超える救急搬送の受け入れや現在の手術件数に対応致します。次に保険医療機関指定取消処分を受けた病院の地域医療を継続致します。又、地域コミュニティーへの積極的な参画を行い、開業医

の先生方や介護・福祉施設と連携を密にし、「地域に必要な病院」としての社会的信頼の獲得と役割を明確にして参ります。また近い将来、特定集中治療室やがん拠点病院などの施設基準を取得し高度医療を展開します。さらに前出の人口推移結果資料より、年少人口（0～14歳）割合が香芝市 17.72%と県内トップですので、子育て世代が住みやすい環境となる様、小児医療等の体制を整備する予定であります。

開設方針

- ①365日、24時間体制の救急医療を行います。また、香芝市、葛城市を中心とする中和医療圏だけでなく、西和医療圏などの近隣医療圏の救急患者の受入を積極的に行います。
- ②地域連携を密にし、地域に必要な病院を目指します。また、がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病等の疾病に対して、それぞれ専門医を置き、質の高い医療を提供します。
- ③小児医療を展開致します。
- ④保険医療機関指定取消処分を受けた病院の患者に対する医療を確保します。
- ⑤保険医療機関指定取消処分を受けた病院の医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等の雇用を確保します。
- ⑥子育て支援を図るために、職員の子供のための院内保育所を開設し、子育て中の医療資格者の復職を支援します。また、小児科の開設に合わせて、病児保育を行います。

香芝市を中心とした地域医療を間断なく継続するという事を最優先に鑑みれば、保険医療機関指定取消処分を受けた病院が現在運営をしている場所で、そのまま病院の建物を利用して医療を承継することが理想的と言えるかも知れません。しかしながら、現在、保険医療機関指定取消処分を受けた病院の譲渡を奈良県が認めなかったという事を理由に、医療法人医仁会が県を相手取って係争中であります。奈良地裁が医療法人医仁会の訴えを棄却したことを不服として、医療法人医仁会は控訴しております。従いまして、保険医療機関指定取消処分を受けた病院の将来は見通せない状況であります。すなわち、保険医療機関指定取消処分を受けた病院が、現在の運営母体である医療法人気象会から当法人へと譲渡された場合、当法人が医療法人医仁会から訴訟を起こされる可能性すらございます。平

成 25 年 12 月 24 日 時点に於いても、医療法人気象会も医療法人医仁会も共に国や奈良県への裁判を取り下げておらず、争う姿勢を依然として鮮明にしております。

更に奈良県の荒井知事が平成 25 年 6 月 20 日付で提出しておられる社会保障審議会医療部会への意見書（付箋 No 1 9）の 7 ページ目で、いみじくも正鵠を射ておられるように、ブローカーの暗躍の下で、問題を起こした医療資源を有利に売却しようとする現状は、真に由々しき事態と思っております。

これらの背景を考慮したところ、保険医療機関指定取消処分を受けた病院とはしがらみのない、きれいな状態で病院運営を開始したいとの強い思いから、当法人としましては新規開設を選択した次第でございます。尚、地権者から土地取得に関して同意を取り付けており、土地取得にかかる誓約書を添付しております。（付箋 No 1 4 – 1 別添資料 3）更に、保険医療機関指定取消処分を受けた病院の建物をそのまま継続利用した場合、外来スペースが特に狭溢となっており、小児科の外来診療を提供するには感染症に罹患した子供の隔離スペースの確保が困難であります。小児科の入院医療についても最新の設備を充実させたいと考えております。また、集中治療室（ICU）を開設するには、1 床あたり 15 m²以上の広いスペースの確保とバイオクリーンルームとすることが求められており、既存の建物は適さないと思われます。そして、東南海地震や南海地震の危険性が指摘されておりますが、これらの巨大地震に耐久して震災後の医療提供にも支障をきたさないようにするには、絶対に最新の病院を建築する必要があると強く思っております。

最後に、冒頭にも述べましたが、奈良県には特に強い思いがあり、このような結論に至ったわけであり、その組織を運営する医師を含めた人材の確保にも、ある程度の目途はついておりますので、医療圏を超えて当法人の増床許可を申し出る次第であります。

別添資料 2

申請する 241 床のうち、開業当初は 150 床で入院診療を行います。150 床のうち一般病床が 100 床、医療療養病床が 50 床で運営を開始します。保険医療機関指定取消処分を受けた病院が診療をしている脳神経外科、内科、外科、整形外科、消化器外科、リハビリテーション科、皮膚科、形成外科、循環器内科、泌尿器科等の診療科は開設当初から診療を開始して、保険医療機関指定取消処分を受けた病院がなくなった後の医療提供に空白が生じないようにします。救急搬送の受け入れについては、病床が 117 床で運営している当法人グループの大東中央病院の救急搬送件数が、平成 22 年度で 1,154 件、平成 23 年度で 1,058 件、平成 24 年度で 1,064 件の実績があり、これを勘案しますと開設当初から年間当たりで 1,000 件以上の救急搬送の受け入れが可能あります。

開設から 2 年目に 200 床、開設 3 年目に 241 床のフルオープンの予定です。2 年目にオーブンする予定の 50 床については全て一般病床（急性期）とし、うち 10 床を小児科病床、残り 40 床のうち 10 床については特定集中治療室管理料加算が可能な本格的な集中治療室（ＩＣＵ）とします。集中治療室（ＩＣＵ）を開設することにより、保険医療機関指定取消処分を受けた病院が行っている以上に、高いレベルで充実した救急患者への対応が可能となります。従いまして、241 床のフルオープン時には、年間当たりで 2,000 件以上の救急搬送の受け入れが可能となります。

3 年目にオーブンする 41 床については一般病床（急性期）とします。開設 2 年目から順次診療科目を増科させて、フルオープン時には保険医療機関指定取消処分を受けた病院が標榜している診療科目以外に、小児科、婦人科、消化器内科、呼吸器内科、呼吸器外科、眼科、麻酔科を新たに標榜致します。

小児医療については、当医療法人の藤井由里理事が小児科専門医であります。看護師、診療放射線技師並びに薬剤師等のスタッフに対して、小児医療に必要な教育を行い、小児医療に必要な知識や医療技術を共有することが出来るまで概ね 1 年程度は要すると考えており、病院開設後 1 年程度が経過してからの小児科開設を見込んでおります。一施設で 365 日 24 時間体制での小児の救急医療を提供できれば理想的ではございますが、そのためには少なくとも常勤の小児科医を 7~9 人程度と多数の非常勤小児科医師を必要とします。参考までに当法人副理事長の大学の先輩であり、小児医療についてアドバイスを頂いている、社会医療法人 真美会 中野こども病院（大阪市旭区に於いて 365 日 24 時間体制の小児救急に対応されています）の木野 稔理事長によりますと、中野こども病院では小児科医の常勤医師を 11 名揃えておられます（付箋 No1 8 別添資料をご参照ください）。開設 2 年目でこれだけの小児科医を揃える事は非常に困難です。現実的には、夜間ならびに休日の小児の救急診療を行うためには周囲の小児科救急医療を提供している病院の輪番体制に組み入れてもらう事や、補完するような形での連携と調整を図る必要があります。また、小児医療は成人と全く異なる環境となります。すなわち、一般市中病院の小児科の入院患者においては感染症の患児が多いこと、そのために入院のみならず外来に於いても隔離スペース

が必要であること、泣き声が聞こえるために成人用病室との混合では成人患者の精神的安静が得られないこと、ベッドのサイズやベッド柵の高さが成人ベッドを転用できないことなどが挙げられます。そのために小児科専用の外来と入院病室を用意する必要がございます。

上記は、あくまでも奈良県が公募される 241 床を全てご許可戴いた際の事を前提として述べておりますが、奈良県としても地域医療に俯瞰的な対応をされる必要がございますので、ご許可を戴いた病床数に合わせて最大限の医療を提供させて戴く所存でございます。

集中治療室（I C U）については特定集中治療室管理ができるように専任医師や看護師（2：1 看護）を充実させて現在の香芝市では提供されていない急性期医療や救急医療体制を構築します。集中治療室（I C U）では、①意識障害や昏睡状態、②急性呼吸不全や慢性呼吸不全の急性増悪、③心筋梗塞を含む急性心不全、④急性薬物中毒、⑤ショック、⑥肝不全、腎不全や重症糖尿病などの重篤な代謝障害、⑦大手術後の状態、⑧救急蘇生後、⑨外傷の患者に対して、より質の高い医療を提供することが可能となります。特に、香芝市近隣では、血液透析を受けている腎不全患者に 24 時間 365 日体制で緊急での対応可能な入院施設が、かなり制限されて状況にありますが、集中治療室（I C U）を開設することで通年での対応が可能となります。

当法人が計画しております新規開設病院の診療開始までの間に、保険医療機関指定取消処分を受けた病院が、何らかの理由により病院運営が出来なくなった場合、最優先で解決しなければならないのは、その時点で入院している患者様の入院医療の継続です。当然ながら然るべき病院への緊急避難的な転院が必要となります。保険医療機関指定取消処分を受けた病院は、一般病棟の他に障害者病棟、回復期リハビリテーション病棟、医療療養病棟を運営しています。保険医療機関指定取消処分を受けた病院は、平成 25 年 10 月末時点で約 170 名の入院患者数と伝聞しています。当法人が計画しております新規開設病院の診療開始までの間に、保険医療機関指定取消処分を受けた病院が病院機能を停止した場合は、当法人グループ病院だけでなく、奈良県内の同様の病床機能を擁する①白庭病院（一般病棟・医療療養病棟）、②東生駒病院（回復期リハビリテーション病棟）、③阪奈中央病院（一般病棟・回復期リハビリテーション病棟・医療療養病棟・血液透析保有）、④阪奈サナトリウム（精神医療療養病棟）に保険医療機関指定取消処分を受けた病院の患者を受け入れてもらえる様に同意を得ております。（付箋 No 1 7 同意書及びパンフレットをご確認ください）

一般的の外来機能については、保険医療機関指定取消処分を受けた病院の 1 日当たりの外来患者数は約 100 名程度と聞いております。また、保険医療機関指定取消処分を受けた病院が提供している外来機能に特殊なものはございません。従いまして近隣の診療所や病院への振り分けが可能であると考えます。一般的の外来通院患者においては、入院を要する状態であっても、その多くは不急の入院であることが多く、振り分けられた診療所からの紹介入院で可能であると考えております。

保険医療機関指定取消処分を受けた病院が突然運営を取りやめた場合、入院患者の次に

影響を受けるのが救急患者です。保険医療機関指定取消処分を受けた病院は二次救急対応でしたので、当面の間はご不便をお掛け致しますが、中和医療圏、西和医療圏に振り分けにて搬送戴く必要がございます。当然の事ですが、当法人での病院開設後は一般外来患者、救急患者にも十分な体制で応需させて戴きます。

人員確保の計画

医療従事者	具体的な方策について
医師	医療法人藤井会グループ各施設からの異動と、大阪市立大学、関西医科大学、大阪医科大学からの派遣により確保し、不足分は新たに募集
看護師	医療法人藤井会グループ各施設からの異動と、連携している看護師養成機関の卒業予定奨学生約30名を充当し、不足分については求人により新たに募集
准看護師	医療法人藤井会グループ各施設からの異動と、求人により新たに募集
看護補助者	求人により新たに募集
薬剤師	医療法人藤井会グループ各施設からの異動と、求人により新たに募集
診療放射線技師	医療法人藤井会グループ各施設からの異動と、求人により新たに募集
臨床検査技師	医療法人藤井会グループ各施設からの異動と、求人により新たに募集
管理栄養士	医療法人藤井会グループ各施設からの異動と、求人により新たに募集
臨床工学技士	医療法人藤井会グループ各施設からの異動と、求人により新たに募集
理学療法士	医療法人藤井会グループ各施設からの異動と、求人により新たに募集
作業療法士	医療法人藤井会グループ各施設からの異動と、求人により新たに募集
言語聴覚士	医療法人藤井会グループ各施設からの異動と、求人により新たに募集
その他	医療法人藤井会グループ各施設からの異動と、求人により新たに募集

医療従事者の確保に関する計画の補足

	開設時	2年目	3年目
病床数	150床	200床	241床
（内訳）	一般100床 成人病棟100床	医療療養50床 成人療養病棟50床	一般150床 成人病棟130床
診療科目	10科目 脳神経外科、内科、外科、整形外科、消化器外科、リハビリテーション科、皮膚科、形成外科、循環器内科、泌尿器科	小児病棟10床 特定集中治療室10床	成人病棟50床 成人病棟171床
職員数	常勤 医師数 看護師数 准看護師数 看護補助者 薬剤師数 診療放射線技師 臨床検査技師 管理栄養士 臨床工学技士 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 その他 計	非常勤 2年目 30 20 20 10 10 25 5 5 4 2 0 0 0 10 5 0 5 3 0 0 10 5 3 15 35 35 110 15 30 5 6 5 3 3 10 5 3 15 240 72	常勤 3年目 35 40 40 15 10 10 2 3 2 0 0 0 0 112 3年目 357
合計	264		

開設後の患者数予測(計画)

	開設時	2年目	3年目
病床数 (内訳)	150床 一般100床 成人病棟100床	200床 一般150床 成人病棟130床 小児病棟10床	241床 一般191床 成人病棟171床 小児病棟10床
診療科目	10科目 脳神経外科、内科、外科、整形外科、消化器外科、リハビリテーション科、皮膚科、形成外科、循環器内科、泌尿器科	17科目 脳神経外科、内科、外科、整形外科、消化器内科、循環器内科、小児科、婦人科、眼科、麻酔科	
外来患者数/日	200人	300人	300人
外来患者数/月	5,000人	7,500人	7,500人
一般病床/日	80床	120床	160床
一般病床/月	2,400床	3,600床	4,800床
稼働率	80.0%	80.0%	83.8%
医療療養病床/日	40床	50床	50床
医療療養病床/月	1,200床	1,500人	1,500人
稼働率	80.0%	100%	100%
救急搬送数/日	3~4件	4~5件	4~5件
救急搬送数/月	100件	150件	150件
救急搬送数/年	1,200件	1,800件	1,800件

※ 一般病床には集中治療室(ICU)、小児病床を含む

採用実績・採用状況について(医療法人藤井会)

□ 新卒採用者

	平成 27 年 (予定)	平成 26 年 (予定)	平成 25 年 (実績)	平成 24 年 (実績)	平成 23 年 (実績)
看護師 (准看護師)	30	42	33	26	20
薬剤師		5	3	3	採用計画なし
診療放射線技師		3	2	1	3
臨床検査技師		3	2	3	2
臨床工学技士		3	3	4	5
PT/OT/ST		7	10	12	12

□ 中途採用看護師状況

平成 23 年度～25 年度(11 月 1 日現在)

	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
看護師(准看護師)	41	32	51

□ 医 師

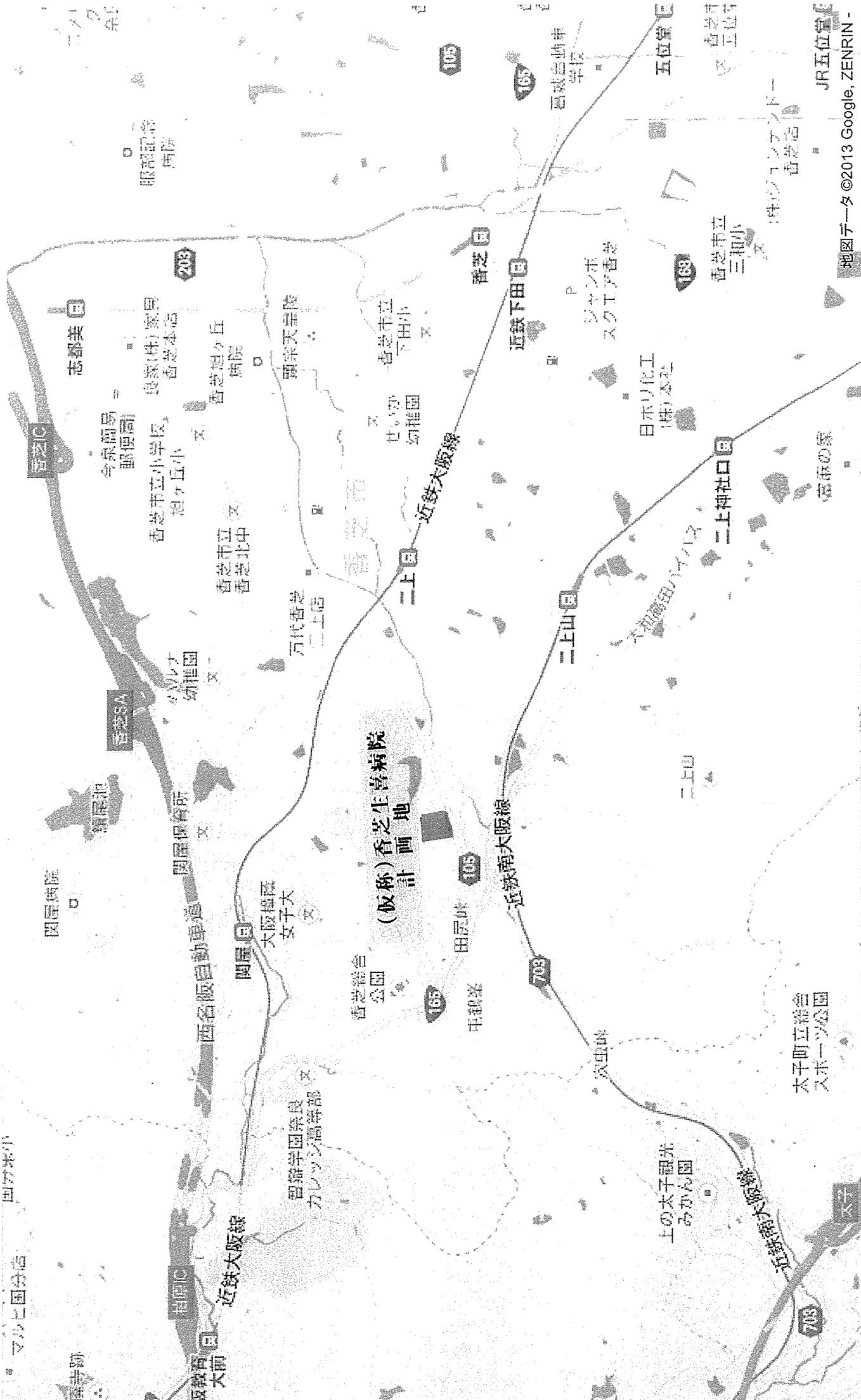
当法人は別添年報に記載の医療規模を有しており、医師の確保につきましては、大阪市立大学医学部、関西医科大学、大阪医科大学等の関連医局にご協力頂き、安定的に医師の派遣を頂いております。又、石切生喜病院は臨床研修指定病院として臨床研修医の教育にも力を注いでおり、初期及び後期研修医の受け入れを積極的に行ってています。

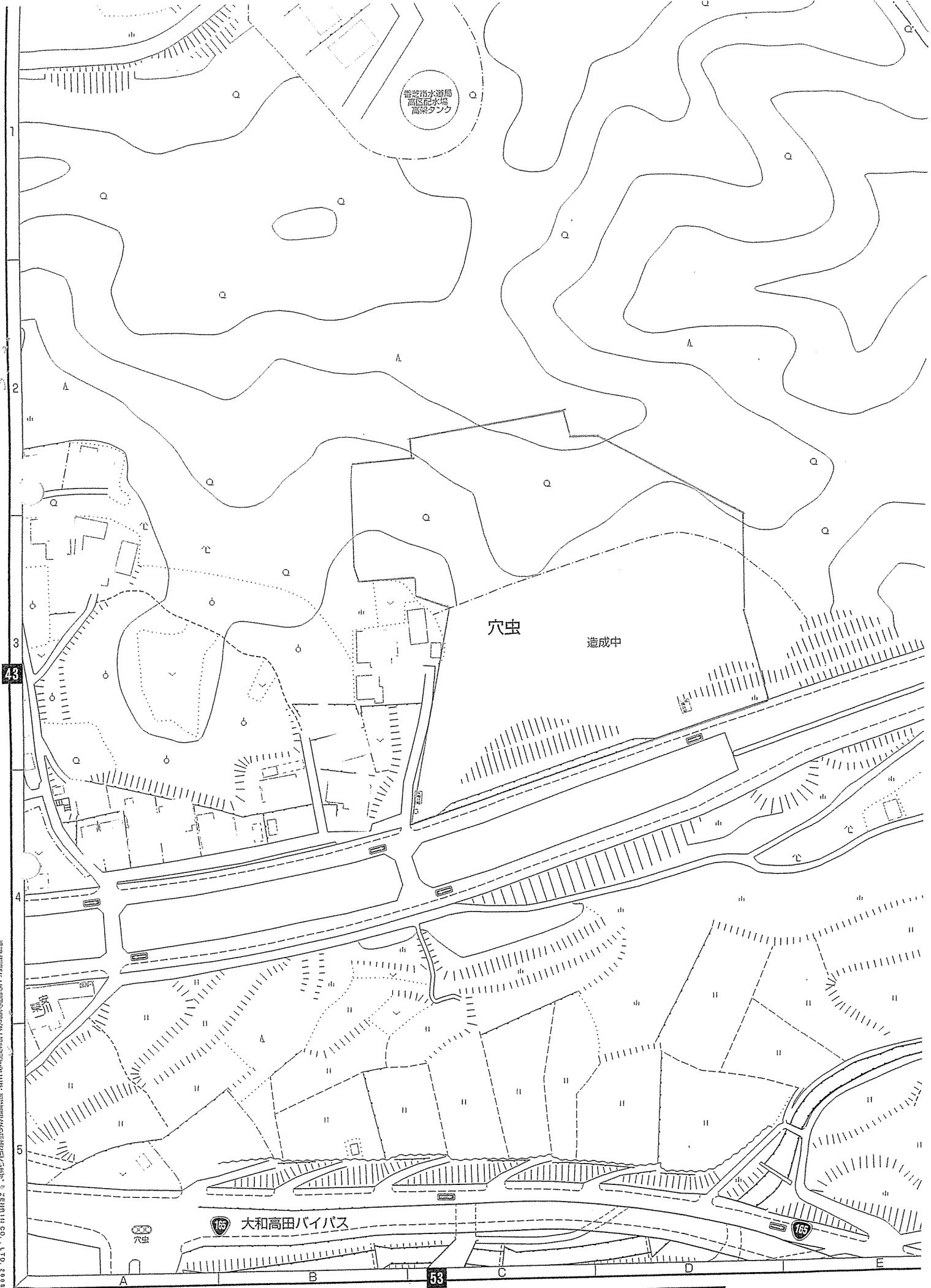
□ 看護師

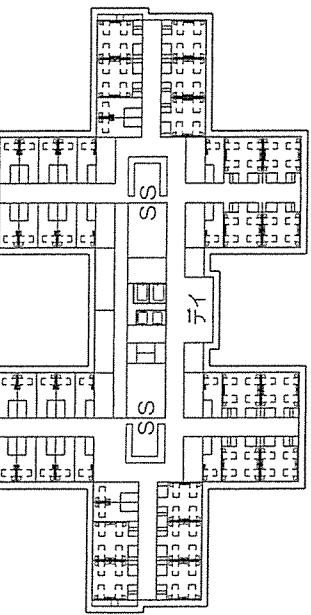
新卒看護師は奨学制度等により、安定した採用状況となっています。中途採用では、一般応募者をはじめ、ハローワーク、ナースセンター、人材紹介により安定的に採用を行っています。

□ その他の医療従事者

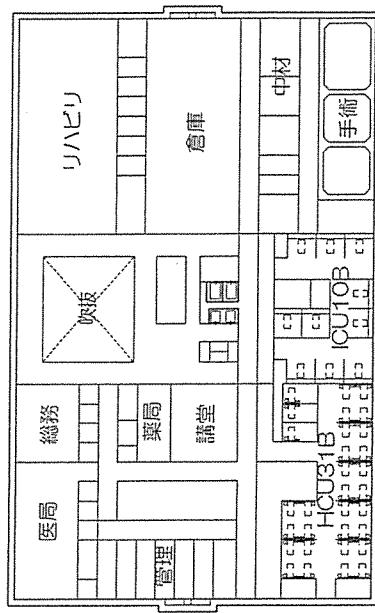
薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士については、年度計画により採用を行っておりますが、応募者が定数を下回る事はございません。



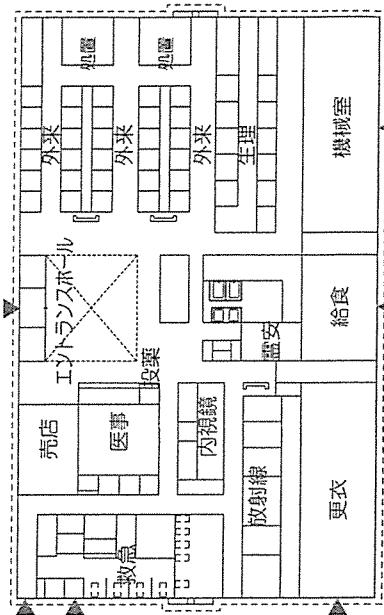




3・4階平面
2,555m²

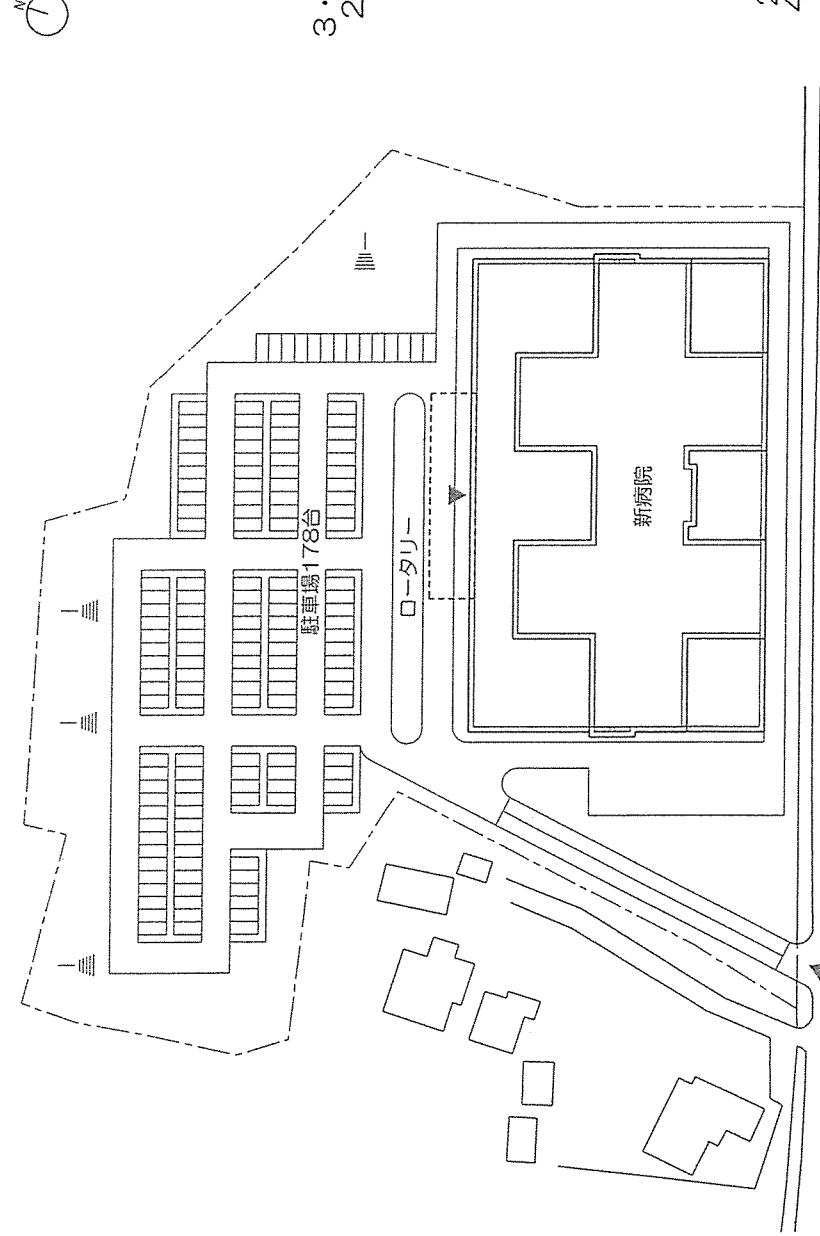


2階平面
4,715m²



1階平面
5,945m²

S1/800



S1/1000

配置図

階	面積 (m)	病床数	高さ (m)
4	2,555	100	3.5
3	2,555	100	3.5
2	4,715	41	3.5
1	5,945	-	3.6
合計	15,770	241	14.9*
	1床あたり	65.43m ²	
	*	ベッド及びGL+200含む	

様式 1-1 (病院)

事 前 協 議 書

平成 25 年 12 月 27 日

奈良県知事 殿

開設者の住所

(法人の場合は主たる事務所の所在地)

開設者の氏名

(法人の場合は名称及び代表者氏名)

病院の開設等に関する指導要綱第 4 条第 1 項の規定に基づき、下記のとおり、事前協議を申し出ます。

病院の名称	(仮称) 病院			
病院の所在地	奈良県香芝市瓦口 211 番地 1			
計画の内容	① 病院の開設 2 病院の病床数の増加 3 病院の病床の種別の変更			
事業計画	別紙「事業計画書」のとおり			
連絡先	担当者	氏名		
		電話番号	FAX	
		E-mail		

奈良県
地域医療連携課

25.12.27

收受

様式2-1(病院)

事業計画書

(1) 開設(増床)等の計画

病院	名称	(仮称) 病院			
	所在地	奈良県香芝市瓦口211番地1			
開設者	氏名(名称)				
	住所(所在地)				
管理者	氏名		生年月日		
	医籍登録番号		医籍登録日		
開設又は増床等の趣旨	<p>保険医療機関指定取消処分を受けた病院の患者に対する医療を確保します。中和医療圏と隣接地域において、脳神経と心臓疾患の専門的高度医療を実践し。</p> <p>急性期救急救命医療の24時間365日、断らない対応を実践し、年間2,200件以上の救急搬送の受入れが可能な体制を整備いたします。</p> <p>地域連携を密にし、地域協力型の医療を実践します。雇用の崩壊を防ぐためにも処分を受けた従業員以外、希望者は全員雇用する方針です。</p>				
開設予定 (増床後の使用予定日)	平成26年4月1日				
診療科目	脳神経外科、内科、外科、整形外科、消化器外科、リハビリテーション科、皮膚科、形成外科、循環器内科、泌尿器科 (増床に伴い新設する科目:)				
病床数		既存(許可) 病床数	計画(増床) 病床数	計	病床利用率 (平成 年 月 ~ 年 月)
	一般病床	床	167床	床	%
	療養病床	床	74床	床	%
	精神病床	床	床	床	%
	感染症病床	床	床	床	%
	結核病床	床	床	床	%
	計	床	241床	床	%

(2) 設置（増床）する病床の内訳等

保険医療機関指定取消処分を受けた病院の現行病床241床を継続し、	
脳神経外科、循環器内科、内科、整形外科、障害者施設等	127床
回復期リハビリテーション	40床
療養	74床

(3) 敷地及び建物の計画

		既存	新規	計
敷地の状況	面積	m ²	5,699.29m ²	5,699.29m ²
	所有の状況	自己所有・借地	自己所有・借地	
建物の建設計画 (増床の規模等)		RC造4階建て		
建物の面積		建築面積 3,127.86m ²	延面積 9,965.82m ²	
基本設計 ケ月		実施設計 ケ月		
工事期間 ケ月				

(4) 資金に関する計画

ア 事業費

(単位：千円)

建築費	土地購入費	医療機器購入費	運転資金	既存施設購入費	計
			450,000	1,400,000	1,850,000

イ 財源

(単位：千円)

自己資金	借入金	寄附金			計
	1,850,000				1,850,000

(5) 医療従事者の確保に関する計画

医療従事者	現在の人員			確保予定の人員			確保の計画	
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算		
医 師	6	30	6.13	4	10	5.60	ハローワークやホームページ上にて一般公募の予定。	
看護師	70	28	10.36	10	0		ハローワークやホームページ上にて一般公募の予定。	
准看護師	10	11	7.21	0	0			
看護補助者	35	10	1.70	5	0		ハローワークやホームページ上にて一般公募の予定。	
薬剤師	3	2	1.10	1	1	0.60	ハローワークやホームページ上にて一般公募の予定。	
その他	40	0		10	2		ハローワークやホームページ上にて一般公募の予定。	
理学療法士	16							
作業療法士	6							
言語聴覚士	6							
計	192	81	26.50	30	13	6.20		

※ 非常勤職員については、勤務時間に応じて常勤人数に換算した数も記入して下さい。

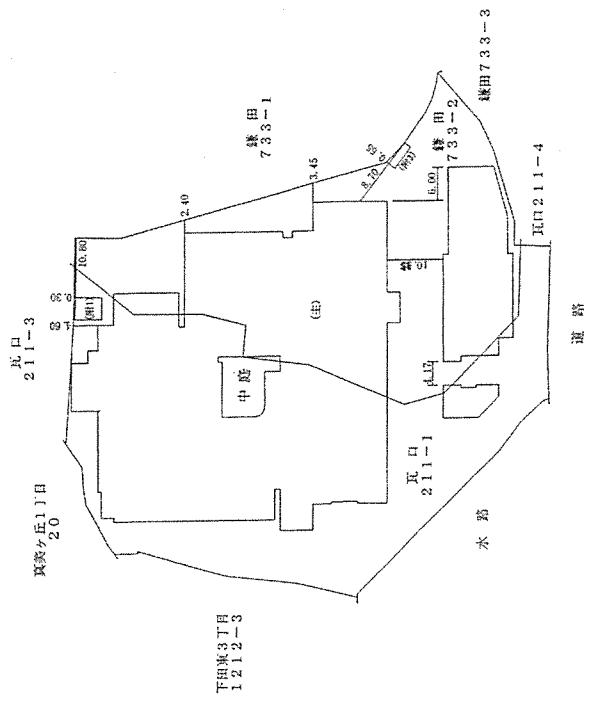
登記年月日：平成18年7月19日

圖面平階各38432

238434 各階平面図	家屋番号	733番2の2
	建物の所在	奈良県香芝市鎌田73

圖面圖面平隋物各建

聖成德八年七月九日登記



(藏文)

(四) : m)

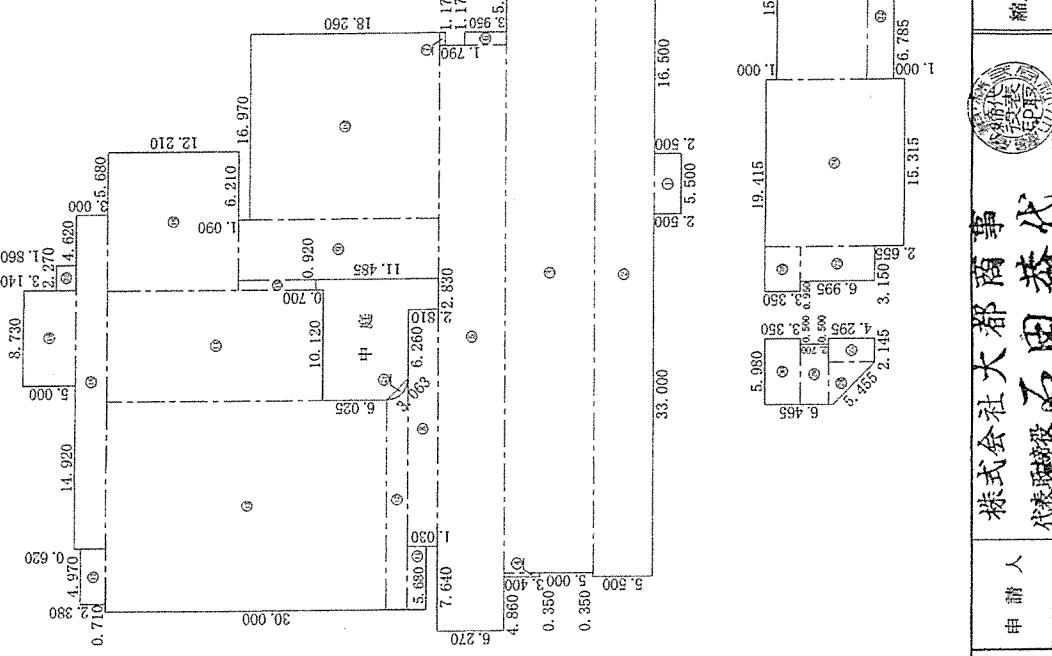
作成者	奈良県香芝市穴虫1 土地鑿主前田恒男 父業者	3 8年7月10日作成)	縮尺 1/	申請人	株式会社大都商業 代表取締役石田昌代	申請人	株式会社大都商業 代表取締役石田昌代	縮尺 1/1000
-----	------------------------------	-----------------	----------	-----	-----------------------	-----	-----------------------	--------------

238435 各階平面図

建物平面図面図

家屋番号	733番2の2
建物の所在	奈良県香芝市鎌田733番地2、奈良県香芝市瓦口211番地1 主たる建物 1階

求積表		
①	5.500 × 2.500	= 13.750000
②	55.000 × 5.500	= 302.500000
③	54.650 × 8.400	= 459.060000
④	0.350 × 3.400	= 1.190000
⑤	53.450 × 6.270	= 335.131500
⑥	1.170 × 3.950	= 4.621500
⑦	1.170 × 0.530	= 0.620100
⑧	21.630 × 2.810	= 60.780300
⑨	5.550 × 18.820	= 104.451000
⑩	16.970 × 17.730	= 300.878100
⑪	5.680 × 1.780	= 10.110400
⑫	(21.050 + 19.100) × 1.950 / 2	= 39.146250
⑬	19.100 × 26.270	= 501.757000
⑭	10.120 × 20.245	= 204.879400
⑮	0.920 × 7.335	= 6.748200
⑯	12.680 × 12.210	= 154.822800
⑰	4.970 × 2.380	= 11.828600
⑱	30.540 × 3.000	= 91.620000
⑲	8.730 × 5.000	= 43.650000
⑳	2.270 × 1.860	= 4.222200
㉑	3.14 × 1.950² × (- 90.0000) / 360	- 1.950² × SIN(90.0000) / 2 = - 1.063713
㉒	(15.785 + 6.785) × 2.500 / 2	= 28.212500
㉓	8.500 × 15.785	= 134.172500
㉔	13.000 × 15.315	= 199.095000
㉕	6.985 × 3.150	= 22.034250
㉖	3.350 × 4.100	= 13.736000
㉗	2.145 × 4.295	= 9.212775
㉘	(4.295 + 0.415) × 3.835 / 2	= 9.931425
㉙	5.480 × 2.700	= 14.796000
㉚	5.980 × 3.350	= 20.033000
合計 310.0060877 床面積 3101.00 m²		



作成者 奈良県香芝市穴穴1-7-1番地3
土地 購入前 田恒男
完成年月 18年7月10日作成

申請人 株式会社大都商事
代表取締役 石田恭代
申請人 代表取締役 石田恭代



長源館

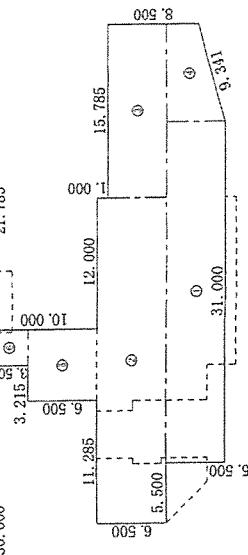
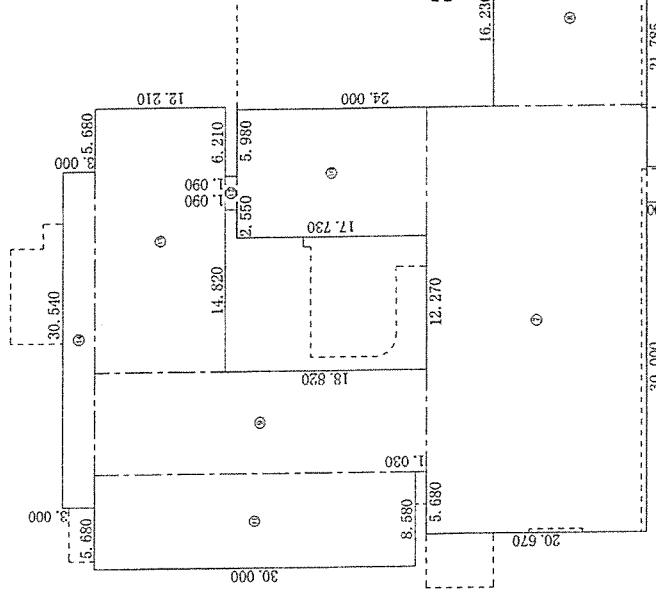
238436 各階平面図

建物平面図

家屋番号 733番2の2

建物の所在 奈良県香芝市郷田733番地2、奈良県香芝市瓦口211番地1

2階



(長源地)

作成者	奈良県香芝市穴虫1 土地調査士前田恒男	18年7月10日作成	縦尺	1 / 500	
申請人	株式会社大都商事	申請人	代表取締役石田恭介	縦尺	1 / 500

登記年月日：平成18年7月19日

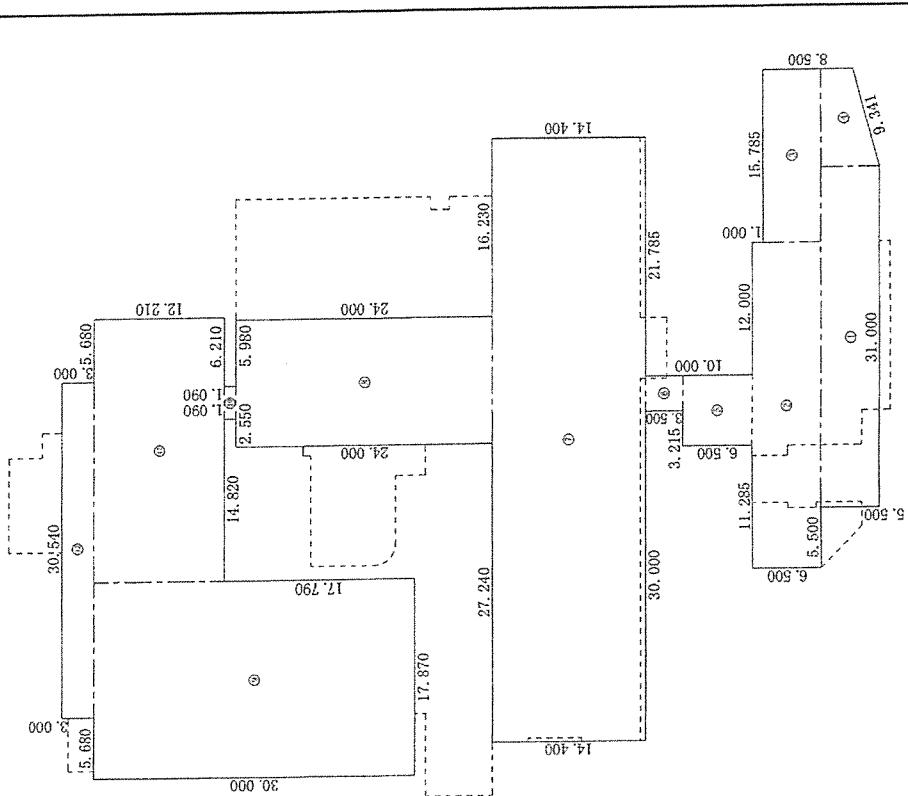
圖面平階各38437

圖面平物階建各

家屋番号 733番2の2

奈良県香芝市簾田733番地2、奈良県香芝市瓦口211番地1

3



卷之三

支	積	表
① 31,000 ×	5,500	= 170,500000
② 29,715 ×	6,500	= 193,147500
③ 15,785 ×	5,500	= 86,817500
(5,500 + 3,000) ×	9,000 / 2	= 38,250000
④ 6,430 ×	6,500	= 41,950000
⑤ 3,215 ×	3,500	= 11,252500
⑥ 55,000 ×	14,400	= 792,000000
⑦ 11,530 ×	24,000	= 276,720000
⑧ 17,870 ×	30,000	= 536,100000
⑨ 3,000 ×	1,050	= 3,270000
⑩ 24,030 ×	12,210	= 293,463500
⑪ 30,540 ×	3,000	= 91,162000
		合 25341,8738300

合計 2534.878800
床面積 2534.87 m²

奈良県香芝市穴虫1丁目恒田前瀬益五郎

1 / 500

大都商事社
販賣部

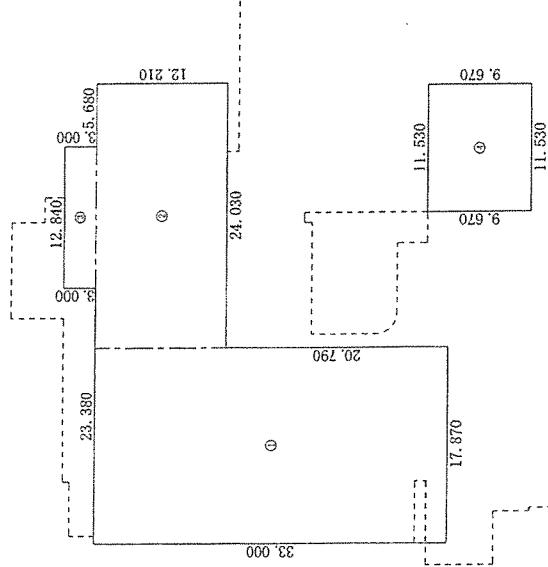
株式会社大都事務所
申譜人
大東洋精機
縮尺 1 / 500

238438 各階平面図

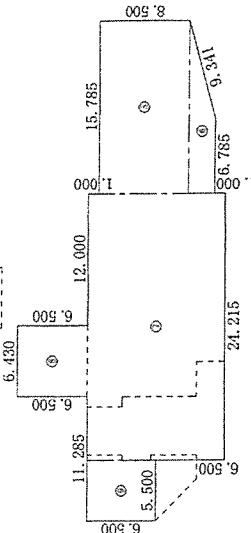
建物平面図

家屋番号	733番2の2
建物の所在	奈良県香芝市鎌田733番地2、奈良県香芝市瓦口211番地1

4階



求 積 表	
①	17.870 × 33.000 = 589.710000
②	24.030 × 12.210 = 293.406300
③	12.840 × 3.000 = 38.520000
④	11.530 × 9.670 = 111.495100
⑤	8.600 × 15.785 = 134.172500
⑥	(15.785 + 6.785) × 2.500 / 2 = 28.212500
⑦	13.000 × 24.215 = 314.795000
⑧	6.500 × 6.430 = 41.795000
⑨	6.500 × 5.500 = 35.750000
合計 1587.356400	
床面積 1587.85 m ²	



(共通)

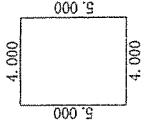
作成者	奈良県香芝市穴虫1 土地測量士 前田恒男	監査者	8年7月10日作成	縮尺	1 / 500
申請人	株式会社大都商事	代表取締役石川恭代			

238439 各階平面図

家屋番号	733番2の2
建物の所在	奈良県香芝市簾田733番地2、奈良県香芝市瓦口211番地1

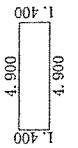
建物図面図 6

附属建物符号1



$$\begin{array}{r}
 \text{求} \quad \text{積} \quad \text{表} \\
 \hline
 4.000 \times 5.000 = 20.000000 \\
 \hline
 \text{合} \quad \text{計} \quad 20.000000 \\
 \hline
 \text{床面積} \quad 20.00 \quad \text{m}^2
 \end{array}$$

附属建物符号3



$$\begin{array}{r}
 \text{求} \quad \text{積} \quad \text{表} \\
 \hline
 4.900 \times 1.400 = 6.860000 \\
 \hline
 \text{合} \quad \text{計} \quad 6.860000 \\
 \hline
 \text{床面積} \quad 6.86 \quad \text{m}^2
 \end{array}$$

作成者	奈良県香芝市穴虫1 前田恒男	地主名	18年7月10日作成	締尺	1
地主名	前田恒男	地主名		申請人	株式会社大都商事
地主名		地主名		代理人	代表取締役石川泰代

(長瀬)

締尺	1/250
----	-------

様式1-1(病院)

事前協議書

平成25年12月27日

奈良県知事 殿

開設者の住所

開設者の氏名

病院の開設等に関する指導要綱第4条第1項の規定に基づき、下記のとおり、事前協議を申し出ます。

病院の名称	(仮称) 病院		
病院の所在地	奈良県香芝市瓦口211-1		
計画の内容	<p>① 病院の開設 2 病院の病床数の増加 3 病院の病床の種別の変更</p>		
事業計画	別紙「事業計画書」のとおり		
連絡先	担当者	氏名 電話番号 E-mail	FAX

奈良県
地域医療連携部
25.12.27

收受

様式2-1(病院)

事業計画書

(1)開設(増床)等の計画

病院	名称	(仮称)			病院
	所在地	奈良県香芝市瓦口211-1			
開設者	氏名(名称)				
	住所(所在地)				
管理者	氏名		生年月日		
	医籍登録番号		医籍登録日		
開設又は増床等の趣旨		中和地区で取消を受けた病院の患者様に対する医療の提供のため、現在の病院を継続をし、5疾患に対する医療と5事業である救急医療を中心に救急搬送を年間1000件以上の受入体制を整えてたのち周産期医療、小児医療に取り組んで中和地区的地域医療と雇用に貢献したいと考えています。			
開設予定 (増床後の使用予定日)		平成26年2月1日			
診療科目		脳神経外科、内科、外科消化器外科、整形外科 リハビリテーション科、循環器内科、形成外科			
病床数	既存(許可) 病床数	計画(増床) 病床数	計	病床利用率 (平成 年 月 ~ 年 月)	
	一般病床	0床	107床	107床	0%
	療養病床	0床	134床	134床	0%
	精神病床	0床	0床	0床	0%
	感染症病床	0床	0床	0床	0%
	結核病床	0床	0床	0床	0%
	計	0床	241床	241床	0%

(2)設置(増床)する病床の内訳等

一般病棟(10 : 1)	34床
回復期リハビリテーション病棟	13床
一般病床	47床
医療療養病棟(20 : 1)	134床
療養病床	134床
障害者施設	60床
一般病床	107床
療養病床	134床
計	241床

(3)敷地及び建物の計画

		既存	新規	計
敷地の状況	面積	5778.47m ²	0m ²	5778.47m ²
	所有の状況	借地		
建物の建設設計画 (増床の規模等)	建物の構造	鉄骨コンクリート・鉄骨造陸屋根4階建(鉄筋コンクリート造陸屋根平屋建他)		
	建物の面積	9,965.82 m ²	(付帯建物含む) ※東朋香芝病院	
	基本設計	0ヶ月	実施設計	0ヶ月
	工事期間	0ヶ月		

(4)資金に関する計画

ア 事業費

(単位:千円)

建築費	土地購入費	医療機器 購入費	備品他	運転資金			計
0	0	814	3,671	760,524			765,009

イ 財源

(単位:千円)

自己資金	借入金	寄付金				計
5,009	760,000	0				765,009

(5) 医療従事者の確保に関する計画

医療従事者	現在の人員			確保予定の人員			確保の計画	
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算		
医師					7	33	12.1 継続雇用	
看護師					70	17	9.8 継続雇用	
准看護師					11	8	4.5 継続雇用	
看護補助者					37	9	4.7 継続雇用	
薬剤師					3	2	1.5 継続雇用	
管理栄養士					3	1	0.5 継続雇用	
放射線技師					6	3	0.9 継続雇用	
臨床検査技師					4	1	0 継続雇用	
理学療法士					16	0	0 継続雇用	
作業療法士					6	0	0 継続雇用	
言語聴覚士					5	0	0 継続雇用	
その他					40	12	6.1 継続雇用	
計					208	86	40.1 継続雇用	

※ 非常勤職員については、勤務時間に応じて常勤人数に換算した数も記入して下さい。

別紙事業計画

弊法人は、 に存在し、 休院中ではございますが、本公募に伴い、再開の申請中にあります。公募対象院につきましては、あらゆる諸事情の為、奈良県唯一の医大の奈良医大の協力を得るには現段階では難しいと思われます。よって、近隣都道府県の医局及び、医療法人のバックアップがなければ運営は難しいと思われます。

まず第一に現病院に通院している患者と入院している患者のことを最優先に考えるべきであると思います。その次に考えるのは地域の人々でこの東朋香芝病院が地域医療に貢献したことは明らかであり現所在地から移転もしくは分散することは医療法人気象会の起こした問題からして仕方ないとしても地域にこの負担を背負わせるのは問題があるかと思います。

弊法人は現存する病院をそのまま継続することを第一に継続雇用を希望する職員はすべて受け入れ、気象会様には一旦退職金の清算をしていただき土地建物を売却していただき裁判の取り下げの確約を取り付けており香芝の地域医療のためにリスクを背負っていただきまた協力を得てスムーズに撤退していただくつもりであります。

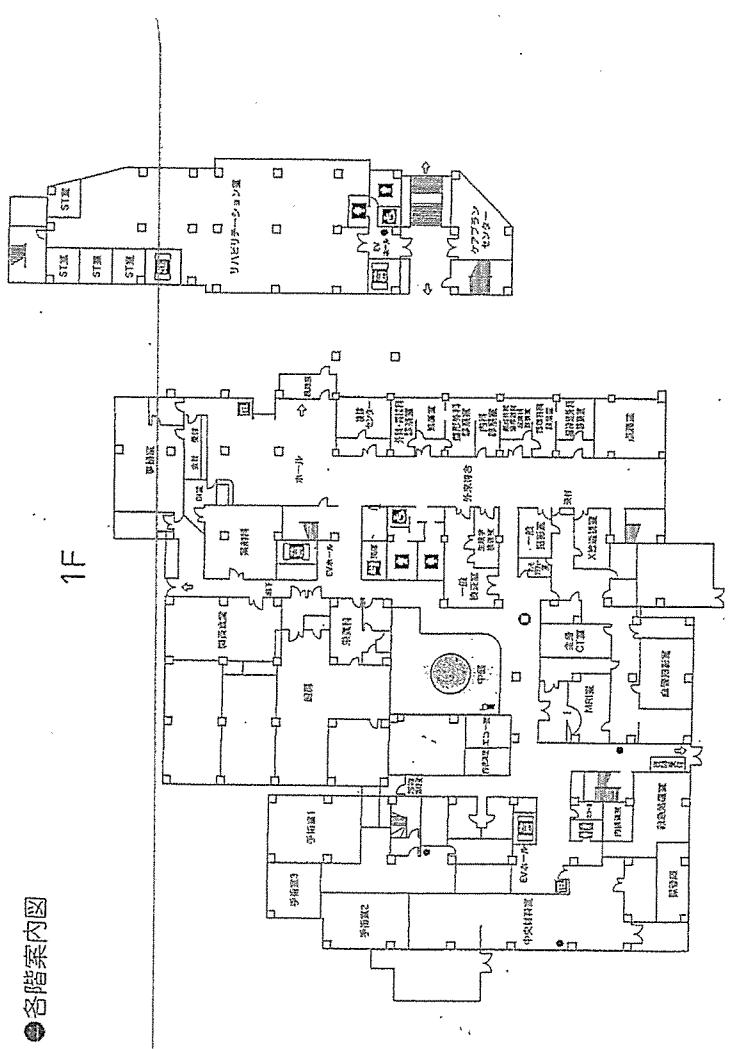
今後は前段で述べました通り大阪の医療法人 の全面バックアップが確約されておりスタッフの補充も現職員の意志確認を尊重した上で補充しく準備は出来ております。

まず、6ヶ月間で現業務を安定させその後小児科及び産科を併設させる予定です。

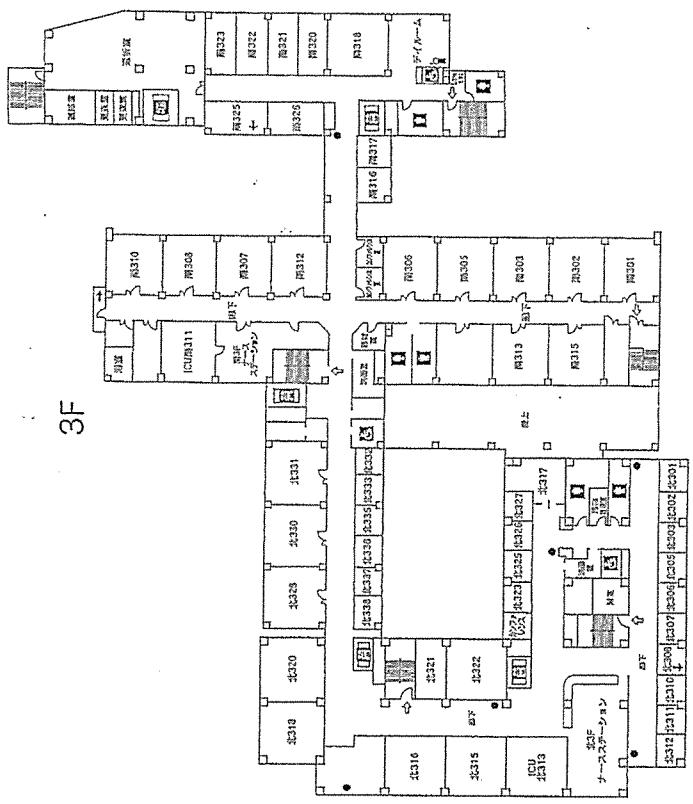
公募対象医療施設は香芝地区において、必要不可欠な医療施設であり地域医療に特化した病院位することを目的とします。

◎各階案內圖

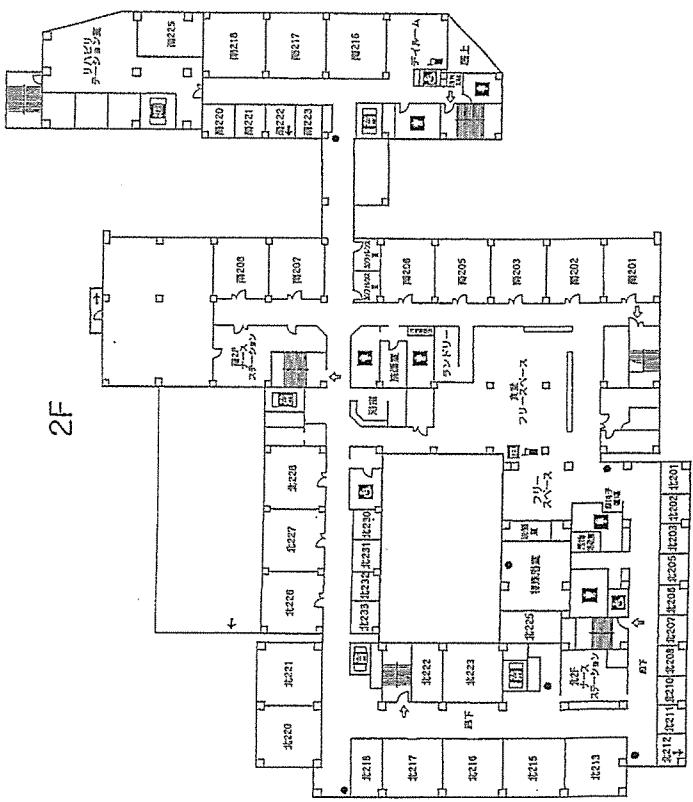
三



三



2



45

